



GANKO HOMPO
dochaku 通信



洗濯用洗剤 海へ…

1999年の発売以来、海をきれい
にしたいという想いに共感する
みなさんの口コミで広がり、2019年
よりすすぎ0回へとバージョンア
ップ!



New Content

(難しく言うと…開発思想)



海へ…(森と…)3kgBOX

プラスチック使用量や製品輸送に
よるCO²排出量の削減をはかる大
容量タイプ。いざという時の防災
対策にもなります。



除菌・消臭剤 海へ…Before After剤

環境負荷を抑えながらも、必要な
場面での効果を最大限に引き出す
設計。自然と調和した形で利用で
きます。



部分用漂白剤 海をまもるシャッチとスプレー

大切な洋服と環境負荷のことを考
えて、「本当に必要な量だけ使う」
ことを促す製品です。



千年ボトル

何度も繰り返し使えるガラス製の
容器。使い捨て文化から脱却し、
自然資源を守ることを目指してい
ます。

サポート室より



冬場でも意外に汗を吸ってしまうお
しゃれ着やニットたち。洗濯表示で
水洗いOKであれば、「海へ…」で
ホームクリーニングできます!



ウール・シルクのホームクリーニング

- ①39℃未満のお湯1Lにつき「海へ…」1プッシュを入れ、洗濯液を作る。
- ②衣類を畳んで押し洗いし、10分位浸け置きする。
- ③ネットに入れ洗濯機で軽く脱水するか、バスタオルなどでタオルドライする。平干しなど型崩れしないように陰干しする。



画像付きで詳しい
洗いはこちら!
blog

まつぼっくり課より



がんこの冬の風物詩となってい
る「みかんの皮むき」。
地元・新宮町の農家さんから
無農薬の柑橘を譲っていただき、
皮をむいて蒸留し、精油
を丁寧に抽出します。いつも
のまつぼっくり精油に加えて
スペシャルなみかんver.を作り、
福岡近郊のイベントに数
量限定でお持ちします♪



まつぼっくり洗剤
Instagram

全国1万箇所広がる「地域洗剤」の量り売りステーション — 百万世帯が実践する、新たな地域循環型社会のモデル —

世界でも「大量生産・大量消費」から、「地域の資源を活かし、使う分だけを手に入れる」ライフスタイルへと変化が

二〇五〇年、日本国内の地域洗剤のサテライトは、300箇所を突破し、各地の量り売りステーションは1万箇所に達した。

そして今、この「地域で作り、地域で使う」というコンセプトは、日本国内にとどまらず、世界へと広がり始めている。

自の洗剤をブランド化するこ
とで「地元ならではの商品」を
作り出している。

起きている。

次の目標は、世界標準へ

(株)dochaku代表は、次の目標
についてこう語る。「これはま
だスタート地点。次の目標は、
世界中の人々が、地域洗剤を当
たり前に使う未来です！」

世界では気候変動対策がより
重要視され、私たち一人ひとり
の暮らしが環境を守る力ギを
握っている。日本発の地域洗
剤は、世界のスタンダードへの
挑戦を始めている。

さらに、現在この仕組みを利用する家庭は100万世帯を突破。洗濯や掃除といった日常の習慣を変えることで、プラスチックごみの削減や水質汚染の防止に貢献する人々が増えている。

25年前、まだ一部の地域で行われていなかった地域洗剤の取り組み。しかし、「環境を守る洗剤を、環境を壊さずにつかう」という考え方が社会に浸透し、今では日本全国1万箇所

この流れは、日本国内にとどまらない。2050年現在、一部の国々でも、地域ごとの洗剤作りと量り売りが広がり始めた。
フランスでは、地元のラベンダーを活用したエコ洗剤が誕生。アメリカ・カリフォルニアでは、オーガニック農業と連携し、柑橘の皮を使った洗剤が人気に。インドでは、伝統的なハーブを用いた洗剤が、地域の経済と環境を支える新たな産業に。

洗剤が量り売り
されている。



また、洗剤の
量り売りを
通じて地域
経済の活性化も
進み、各地域が独

自の洗剤をブランド化するこ
とで「地元ならではの商品」を
作り出している。

起きている。

次の目標は、世界標準へ

(株)dochaku代表は、次の目標
についてこう語る。「これはま
だスタート地点。次の目標は、
世界中の人々が、地域洗剤を当
たり前に使う未来です！」

本記事は「2050年の未来にこんな社会が実現されるかもしれない」という仮想新聞です。

地域洗剤の量り売りが全国1万箇所、100万世帯に広がる未来を想定し、その可能性を描いています。私たちは、この未来を夢物語ではなく、実現できる未来と考えています。

あなたも、今この瞬間から未来の地球を守るアクションを始めてみませんか？